

藤原麻起子さん 栄誉賞

（千厩出身）

女子ソフトボール日本代表 世界女子ソフトボール世界選手権準優勝に貢献

（写真提供 ㈱日立ソフトウェア事業部 日立ソフトウェア女子ソフトボール部）



世界選手権での活躍

夢と勇気

本市では、文化、芸術、学術、スポーツなどの分野で輝かしい功績をおさめ、市民に希望と活力を与えた人などに市民栄誉賞を贈ることにしました。

日本女子ソフトボールチームの投手として、「第12回世界女子ソフトボール選手権大会」で同チームの準優勝に貢献し、市民に夢と勇気を与えてくれた千厩町出身で日立ソフトウェアに所属している藤原麻起子さん（26）を第1号の受賞者として表彰しました。

藤原さんは、千厩町千厩の生まれで26歳。小学生からソフトボールを始め、千厩中、埼玉県の星野高、宮城県の東北福祉大に進学し、現在、株式会社日立製作所情報・通信システム社ソフト

ウェア事業部に勤務。実業団の日立ソフトウェアのソフトボール部に所属しています。千厩中では、全国中学校総合体育大会で優勝、星野高では、高校選抜大会準優勝や国体優勝、

東北福祉大ではインカレ優勝、実業団では国体優勝、また国際大会にも出場しています。

特に今年6月23日から7月2日までベネズエラで開催された「第12回世界女子ソフトボール選手権大会」に日本チームの投手として出場し、同チームの準優勝に貢献しました。

市民栄誉賞の表彰式は8月9日、千厩町のパレススズキ・マリアーヂュで催されました。地元や市ソフトボール協会などの関係者約150人が見守る中、勝部市長は「藤原さんのようになりたいという子供たちをはじめ多くの市民に夢と勇気を与えてくれた」と述べ、クリスタルガラス製のトロフィーを手渡ししました。

藤原さんは「技術的にも人間的にもまだまだ未熟ですが、このような賞をいただけるのは、地域の皆さんや多くの方々のご支援、ご声援があったものと感謝しています。この感謝の気持ちをもち続け、会社でも日本代表としても頑張っていきたい」と活躍を誓っていました。



今後のさらなる飛躍を誓う藤原麻起子さん

藤原麻起子さんの経歴

主な国内大会での成績

- 中学校 平成10年度 全中大会優勝
- 高校 平成11年度 高校選抜大会準優勝
- 平成12年度 インターハイ第3位
- 平成13年度 インターハイ準優勝、国体優勝
- 大学 平成17年度 インカレ優勝
- 実業団 平成19年度・20年度 国体優勝

主な国際大会の出場歴

- 平成18年度 大学世界選手権大会第3位
- 平成19年度 世界選手権アジア予選優勝
- 平成22年度 (6月23日～7月2日) 世界女子ソフトボール選手権大会準優勝 (7月22日～26日) 第5回USAワールドカップ準優勝



- ▽出身地 一関市千厩町千厩
- ▽年齢 26歳
- ▽出身校 千厩中学校 星野高校(埼玉県) 東北福祉大学(宮城県)